

2019.5.12 聖母行列

出会いから

助任司祭 グエン・タン・ヒ

主の御昇天、おめでとうございます。今年の6月は、主の昇天、聖霊降臨、三位一体とキリストの聖体の祭日がみっちり並んだ一ヶ月になります。また季節的にも、夏の本番が始まる前に梅雨を向かえ、紫陽花が目を楽しませ、父の日を祝う月でもあります。カトリックの暦でも自然の季節的にも、皆さんがゆつくりと健やかに味わってもらいたいと思います、少し長い巻頭言になってしまいかもしれませんが、6月の黙想の素材となれば、幸いです。

随分前に経験したことです、私がまだ大学生の時、介護等体験という教員免許を取得するためには必ず履修しなければならぬ授業の一環として、くすのき学園というところに実習に行ってきました。情緒障害児の小学1年生から中学3年生までの子どもを対象としての情緒障害児短期治療施設というところですが、不登校、いじめ、家庭内暴力や児童虐待等という諸原因で、子どもたちは自分たちの家族から離されて、ここで共同生活していかねばならないところです。

実習の初日から、なぜかとても仲良くなってくれた一人の小学1年生の男の子がいて、名前は加藤正志君（仮名）です。正志君は幼児の時から、家庭内暴力や離婚が原因で親に見放されて、最初の社会福祉施設に引き取ってもらってから、転々として3、4つ以上の施設に移りながら生活を送る環境の中で育てられてきました。初日ながら、その夕方に、正志君に「部屋に遊びに来て」と誘われ、彼の部屋に初めて入りまして。正志君が小さい頃からの写真をいっぱい見せてくれて、元気で、明るくて、とてもかわいかった幼児の時から小学校までの写真がたくさんありました。

（2ページへ続く）

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時

第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ（マリア館）

火曜日 午後7時

金曜日 午前10時

初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時（ミサ後、聖体礼拝）

日曜日 午前8時・9時30分・午後6時

Sunday Mass in English 9:30 am

(in the Marian Hall)

ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

しかし、アルバムにある全ての写真の中に親と映っているような写真は一枚も見かけなかったのです。「これは俺の弟と」、自分ともう一人彼より小さな男の子、二人が公園で遊んでいる写真に指をさしながら、嬉しそうに顔で笑っていたので、私が「弟は今どこに居るの?」と聞いてみたら、「南山寮にいますよ!」と答えてくれました。南山寮というところも、また児童養護施設の一つなのでした。正志君も今年の4月、その施設から

障害とは、障害というよりも、小さな男の子の心のどこかに奥深く、大きな傷を負っているようにしか私には感じられなかったのです。それは親の愛に飢えている傷です。兄弟の二人と親に見捨てられ、母親の顔も父の顔も見ることがなく、あたたかい家庭というものをきつと一度も経験したことがないでしょう。彼が家族愛というものに一度も包まれることなく、触れたことさえもないと、彼の寂しそうな目にはそう映って見えます。私は障害ではなく、正志君の心はきつと愛に貧しく、飢え渴いているのだとしか感じられなかったのです。

私たちは、愛である神からの恵みをいただきます。人間は、愛である神によってかたち造られ、神が与えてくださった、愛の証である家族の中に生まれてきます。その家族というものも、あらかじめ神が愛によって結び合わせてくださったものであり、家族の愛によって人間は育てられ、愛のうちに成長し、また愛に満ちる家庭を築いていくことができます。正志君はそ

の初めから彼の親に見放され、家族愛を経験することすらできていなかったのです。大いに恵まれている家庭に生まれ、育てられてきた私たちは、正志君の心に背負っている傷を十分に痛感できないところがあると思います。ですが、もし私たち一人一人が神の愛の証人であるならば、また愛の宣教者であるならば、神が御ひとり子を犠牲するまで私たちを愛してくださいと、無償に、神の愛を分かち合ってくださいと、確信します。

しかし、どう分かち合うことができるかは容易なことではないと思います。自分の愛から切り離れた感情としての同情や憐みではなく、真の愛を持つて、人々と分かち合い、触れ合うという大切さを、日々祈りのうちに、自分自身を刷新していきたいものです。

洗礼感想文

アガタ 斎藤 立子

今回、イースターに皆様のお仲間に加えて頂いた斎藤です。南山教会のお聖堂が完成した年に南山中学に入学し、記念の写生大会が

開催され当時も桜がお聖堂を飾っていた美しい光景が心の糧となつて、いつかはここに帰ってくると思手に決めていました。代母になつて下さる旧知の伊藤公子さんが学校の先輩なので彼女がお元氣なうちにお願ひして思つておりましたが、ずっと彼女の方が御元氣で厳寒の夜の勉強にも付き合つて下さり思ひの外早く信者になることができましたので、お聖堂でもマゴマゴしていると思います。年齢は重ねていますが、何かと御指導いただければと考えます。宜しくお願いいたします。

マリア祭(神の愛の宣教者会)

阿部 美佐子

二〇一九年五月三十一日(金)
神の愛の宣教者会名古屋修道院(あま市七宝町)でマリア祭が行われました。

サレジオ会、武井アントニオ神父様の司式によるミサの中で、神父様が三歳で日本に來られた経緯を話されました。ベトナム戦争によって自國を離れなければならなくなり、お父さんの小さな漁船に大人子供総勢30人程乗りこみ脱出をしますが、船のエンジンが故障し食料も底をつきます。動かない船の中で生死をさまよい意識もう

ろうする中、信者、未信者関係なく一緒に祈り歌い、助け合う中で何度も死を覚悟したそうです。そうこうしていると、なんと、動かないはずの船がある生き物の力（イルカ?）によって船が動き出し、そして、奇跡的にイギリスの貨物船に救出され神戸港にたどり着き、今があるとの事。

マリア様の中に神様を信じる勇氣に倣い、二つの言葉を残されました。

一、人を助ける事。二、神を信じる事。の大切さを伝えて下さいました。

ミサの後は、マリア様を担いで、参列者皆で田園風景の広がる修道院の周りを賛美と感謝をこめてロザリオの祈り、聖歌を歌いながら、響き渡る祈りが愛の恵みとなって世界に届いたような豊かな気持ちになりました。シスター達の実顔、元気の良さ、アットホームな雰囲気がとても良く素敵なお祭りでした。

「要約筆者募集」

要約筆者の会では、毎月第4土曜日17時ミサとそれに続く聖体礼拝にパソコン要約筆記による字幕をつけています。

バザー委員会よりのお知らせ

「のど自慢大会参加者の募集」

10月27日に開催されますバザーの余興でのど自慢大会を行います。参加は自由ですが、歌は聖歌、賛美歌、またはキリストにまつわる歌、ゴスペルなどです。日本語以外でもかまいません。また、ソロでもグループでもよいですが、先着順で30組までとします。希望があれば、伴奏は教会が用意します。申し込み用紙を教会事務所に用意しますので、必要事項を記入のうえ、事務所にお渡しください。募集は7月7日（日）より開始します。定員30組になり次第、締め切らせて頂きます。

「バザーのポスターの募集」

10月27日に開催されますバザーのポスターを募集します。募集期間は、7月13日（土）より8月4日（日）までです。ポスターサイズは自由です（A1～A3、B2～B4）。水彩、油彩、クレヨンなど優劣に係わらず、教会バザーに一番相応しいと思われる作品を採用させて頂きます。

教会学校潮干狩り

五月十九日知多半島にて



典礼一ロメモ／香部屋の窓から／ 第19回 三種の白布の話 典礼委員長 新内飛鳥

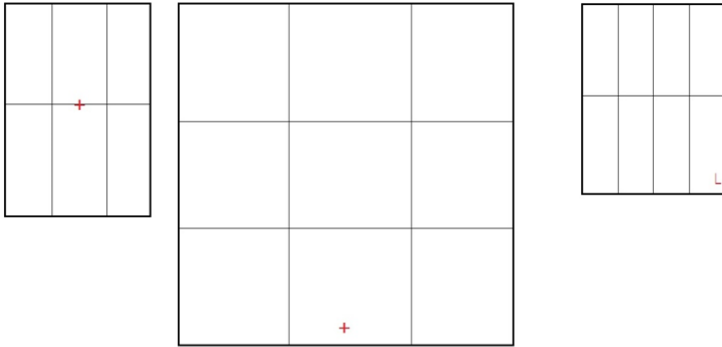
私たちの典礼と白布は実に関係が深く司祭や他の奉仕者（主に内陣で奉仕する者）はアルバと呼ばれる祭服を身に纏います。アルバとはラテン語で「白」と言う意味です。会衆は通常ミサには平服で参列しますが、洗礼式を思い出してください。「白い衣を受けなさい」と呼びかけられ、私たちはキリストを着る者となりました。キリストを着る者というのはキリストに習って生きる。キリストの王職、預言職、祭司職に預かって生きると言うことです。内陣で働く奉仕者が白い衣を纏っているのはその目に見える印です。祭壇にも大きな白布が掛けられています。私たちの感謝の祭儀は少なくとも一枚の白布を広げて奉げるように定められています。

言葉の祭儀が終わると、祭壇奉仕者は祭壇にコルポラーレ（Corporale）を広げます。コルポラーレはキリストの体を包んだ聖骸布を象徴しています。体のことをラテン語でコルプスと言います。ラテン語のミサで注意深く聞くと聖体拝領の場面で司祭は「コルプスクリステイ」と言います。

日本語では「キリストの体」と言いますね。広げたコルポラーレの上に信徒の代表によって運ばれ奉納された供え物が司祭の手で置かれます。パンとぶどう酒を注いだカリスを準備した後、司祭は水を注ぎ手を清めます。その手を拭うのがラバボ (Lavabo) あるいはマヌテルジウム (Manutergium) です。

ラバボは司祭が手を洗う器そのものを指す言葉でしたが、ミトラとバクルスのようにその物を表したり、それを預かる奉仕者を指したり、言葉自体が成長した例だと思えます。手洗いについては奉仕者の一人もいない平日のミサなどで司祭が一人で手を洗う場面ではあらかじめ器に水を注いでおいて司祭が指先を洗いますが、主日のミサなど侍者が奉仕できるのであれば水差しで司祭の手に水を注ぐ方法がよりシンボリックで望ましいと言われます。聖体拝領が終わり祭壇の片づけが始まります。司祭はカリスに水を注ぎ濯ぎます。カリスを清めた水を飲み干すとプリフィカトリウム (Purificatorium) で拭き清められます。ここで紹介した三種の白布は大きさが似ている場合でも用途によって畳み方や印が決まっているので見分けがつきます。

右 ラバボ
中 コルポラーレ
左 プリフィカトリウム



そして、これらの白布は洗濯の都度アイロンをあてることが望ましいです。プリフィカトリウムやラバボはアイロンが当たってさえないが良いのですが、コルポラーレについては特に糊を効かせて仕上げるのが伝統です。コルポラーレのコルポから察しがつくようにコルプス (御体) を包んだ布、すなわち聖骸布を表してもいるためです。私たちの主であるキリストの尊い御体であるご聖体を、そのわずかなかけらさえも地に落とさずに包み込むために敷いていますから、畳むときにクタクタでは用途にそぐわないからです。ただ、その方が気持ちいいからという理由でパリッと仕上げる訳ではないのです。さて、これらの白布のお世話 (洗濯やアイロン) は教会、特に香部屋で奉仕する女性が担ってくださる教会が多く南山教会でも数名の方が関わって下さっています。典礼奉仕の中でも香部屋に関わる奉仕、とりわけこういった日常的に使用する品に関わる奉仕は、正に縁の下の力持ちで「私がしています」とか「神父様、是非私に」なんて口にするのではなく、粛々と果たされます。奉仕とは、かくあるものです。若い頃、現在には南米で宣教しておられる司祭が「君は、ここで箒で掃除をして

いてください」とか「君は食事の後、毎日皿を洗ってくださいね」と頼まれた時に、それが出来るというのを心から喜んで、人に誇ることなく、むしろ目立たぬように日向よりも蔭に回ってその働きを奉げることが出来るならばそれが奉仕だ。と教えられたことがあります。典礼に関わる奉仕に共通して言えることだと思います。先唱や朗読は「いい声でしょ? 上手でしょ」と聞かせることが目的ではなく、神の言葉を伝え、その働きを賛美と共に奉げるための奉仕です。聖歌隊の歌は、集まった会衆に「すごいでしょ? 美しいでしょ?」と聴かせるのが目的ではなく、ミサに集まった会衆が皆で一緒に賛美の歌を奉げるために、みんなが歌いやすいように先んじて歌い出すのが役割です。隠れているところを神様はよく見てくださいます。だから、奉仕は尊いのです。私たちは弱さから競争心が芽生えたり、他者の批判に陥ることなく、私たちのささげる典礼奉仕を神様が豊かに祝福して下さい。一致の証として下さいますように。

2019年度南山教会の講座

曜日	時間	講座名	担当者	場所	備考
月	13:30 (第3のみ) ※ 9月から	英語の聖書	マーティン 神父	司祭館1階集會室	対象：一般の方
火	10:30 (第2休み)	福音から福音へ	ケレハ 神父	司祭館1階集會室	対象：信者のみ 内容：福音を眺む。福音を祈る。 福音を生きる。
	19:30 (第2休み)	キリスト教入門	新立 神父	司祭館1階集會室	対象：洗礼・聖書の準備をする方 内容：計りが教会の根本的な教え
水	10:30 (不定期休)	聖書研修会	モルク 神父	司祭館1階集會室	対象：信者 内容：新約聖書
	10:30 (第2のみ)	聖書研修会	青山 神父	司祭館1階集會室	対象：信者
	15:30 (第1・第3)	信仰に生きる	新立 神父	司祭館1階集會室	対象：信者、一般の方 内容：信仰をより果てるためのヒント
木	10:30 (第2のみ)	聖書に親しむ	タン・ヒ 神父	司祭館1階集會室	対象：一般の方 内容：聖書を身近に感じるための ヒント
	19:00 (第1・第3)	エマオの集い	新立 神父	司祭館1階集會室	内容：当週週の主日の福音書の メッセージや導きを思い起こし、 その実行を振り返り、分かち合う
	19:30 (第1・第3)	結婚講座	講座名と講師は 別紙をご覧ください	司祭館1階集會室	対象：結婚を望む方 (一般の方でも参加可)
金	11:00 (第2休み)	聖書研修会	タン・ヒ 神父	司祭館1階集會室	対象：一般の方 内容：聖書
	19:30 (不定期休)	キリスト教入門	モルク 神父	司祭館1階集會室	対象：一般の方、又、 洗礼・聖書の準備をする方 内容：カテキズムの要と心
土	10:30 (第3のみ)	子ども部屋	司祭団	マリア館ホール	対象：幼児とその親 内容：子どもミサと謝教 異年齢の児童の打ち合い
	10:00 (第2のみ)	聖書研修会	ブルーノ 神父	司祭館1階集會室	対象：信者
	10:00 (第2休み)	聖書研修会	石橋 神父	司祭館1階集會室	対象：一般の方
	15:30 (第2休み)	キリスト教入門	新立 神父	司祭館1階集會室	対象：洗礼・聖書の準備をする方 内容：計りが教会の根本的な教え

- 洗礼を希望している方、キリスト教に興味をお持ちの方、どうぞご参加ください。
- また、聖書・教理を学び直したい信者の方どうぞご参加ください。
- 受講料は必要ありません。

<http://nanzankyokai.net>

た。

司祭団より

6月2日

5月12日 城東ブロック会議について

グエン・タン・ヒ神父様がご自身の国で初ミサをささげるために、7～9月の間で帰国される予定です。

報告・連絡事項

5月12日 教会美化・BBQについて

5月19日 一粒会総会について
信徒全員が会員として毎月第一日曜日に献金しています。

好天に恵まれ、皆様のご協力ですれいになりました。ありがとうございました。

6月30日に一粒会の集いが多治見教会にて行われます。

2時間程度の清掃で教会がとてもきれいになりましたが、前日の

5月19日 ヨセフ会全体集会について
樹木伐採で一部できていない部分・前年度の活動報告と、今年度の

マリア会にてお茶とアメの用意、およびバーベキューでも野菜をお伝えし、以下のお願いをいたしました。

【現状の説明】ヨセフ会ご奉仕可

能な会員が減少傾向にあり、ミサ当番の人員が不足している班、班長を担当できる方が1名しかおらず、毎年同じ方が班長を続けていた。

再構成を行うことが必要となりました。

【お願い】2月と4月にご奉仕可能な会員の募集を月報で行い、ご紹介をいただき、3名の方の登録がありました。過去2回の募集を終えて、募集を行うと同時に、人から人へ紹介し、伝えていただくことで、人は理解し、賛同していただけるのだと感じました。今回6月の月報に再度募集用紙を折り込みます。

5月26日 わだちまつりについて
112袋@2000円でクッキーを販売し、2万3千7百円を寄付致しました。

皆様もこの募集用紙を使いご奉仕可能な方を、ご紹介いただければと思います。

5月19日 インターナショナル・

ミサについて

バザー委員会より
バザーテーマは順調に応募が集まっていますので、その中から1つを選びます。

さわしいものを1つ選びます。

のど自慢を開催します。募集用紙を7月から事務所に置きますので、応募ご希望の方は事務所にて応募をお願いいたします。

6月30日 聖霊会 賛美の集いについて

聖堂の入口にポスターが貼ってありますので、ご覧ください。
9…30ミサ後から開催されますので、皆様ご参加ください。

その他

5月12日にマリア祭が開催されましたが、ヨセフ会の皆様に駐車場整理をしていただき、ありがとうございました。

8月の被昇天祭も外で開催しますので、テントの用意など考えておくと熱中症対策にもなつてよいと思います。

審議・相談事項

営繕委員会・大規模補修プロジェクトチームより

5月18日に営繕委員会を開催され、その内容が資料に沿って説明

されました。

・報告事項…①信徒会館機能移転
②植栽の管理と危険除去について
・承認事項…1) コンサルタント

契約を大住篤志建築士と継続、
2) 移転に伴う改装工事を信盛建設に依頼、3) 既存設備廃用をトキワ設備工業に依頼。この3点が承認されました。

6月23日 信者全体集会について

当日の内容について最終確認しました。各会にて発表内容を準備願います。

昨年度の活動報告について提出していない会は早急に事務所まで提出してください。

9月の要約筆記ミサ奉仕実施日について

普段は第四土曜日に行っておりますが、翌9月29日に金沢で奉仕がありますので9月は14日の第二土曜日に実施します。加えて、9月15日の敬老の日の9時半ミサでも要約筆記の奉仕を行いますのでよろしく願います。

7月21日 防災関係説明会について

救急法講習会と交互に実施しており、今年は防災関係の説明会になります。当日は9…30ミサ後に始め、1時間程度を予定しています。たくさんの方々に出席して頂きたいので、教会のおしらせ等で告知いたします。

8月の諸行事の確認

諸行事の確認と、平和旬間（8月6日～15日）の聖体礼拝リレーの取り組みについて検討し、南山教会も参加することで決まりました。

リレーの日取りにつきましては「主に捧げる10日間」実行委員会に一任いたします。

敬老会開催のあり方について

敬老会当日のごミサにて75歳以上の方に塗油を行い、記念品を贈呈
ご希望の方の為にマリア館ホールにてお茶を用意して談話できる

スペースをご提供する。

（検討の結果、食事の提供は取りやめとした。）

教会学校からのカードプレゼントなど、子供との交流は引き続き重視したい。

その他

典礼委員会

5月12日 9…15 ルルドにてマリア祭を捧げ大聖堂へ行列しました。

5月19日 14…00 インターナショナル・ミサにあたり、各小教区からの侍者の受け入れや役割分担について奉仕し、準備と片づけを対応しました。

5月25日 教区典礼委員会

6月9日 9…30ミサ後に典礼奉仕者全体集会を開催。同日、典礼委員会定例会議を開催

今回は7月7日

南山句会

令和元年五月十九日



紫陽花の青のいやます雨傘
梔子の香に誘われて振り返へる

眞喜子

花桃の濃き色映えし碧き空
新しき令和の御代や風光る

とく子

赤信号風と走るや夏帽子
胸中を染みて広がるアイスクリーム

一藤

風鈴の鳴って発車の秘境駅
涎かけ赤き地蔵や花は葉に

豊子

風薫る幼も躍ねて飛ぶ土手に
帰り道朧に光る街明かり

令子

夕焼や仕事終えたる新幹線
無事終えて冷酒で誉め合う素人芸

泰信

錦鶏菊暮地一面に揺らぎをり
梅雨近し空き地にはしゃぐ子等の声

惇子

習子の手止めて欠伸や初夏に入る
雑草に薔薇の大輪七つ八つ

美智子

肅々と即位の礼や若葉風
子等を待つ庭に満開躑躅かな

せつ子

早起きの庭の掃除や風薫る

千賀子

毎月第三日曜日九時半ミサ後
マリア館二階フロア

信者の消息

受洗

おめでとうございます

マリア DO THI CAM DUY
アグネス TRAN AN MAI
ヨゼフ NGUYEN HIEU NGHIA

結婚

♡ お幸せに ♡

5/4 ヨゼフ DAN VAN THANH □
マリア VU THI KIM THOA
5/18 竜橋 一輝 □ アグネス 渡邊 沙織
5/26 ヨハネ・ビアンネ 秋元 伸介 ♥
ヘレナ 小林 恭子

転入

ようこそ

カテリーナ 玉村 衛子 (布池教会)

帰天

神の栄光にあずかれますように

5/16 幼きイエズスのテレジア 光山 吉子 (80歳)
5/23 マリア・テレサ 吉田 紀子 (76歳)

教会維持費

5月は1,667,659円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願いします。

2019年6月・7月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
6月	聖心の月 2(日)主の昇天 9(日)聖霊降臨の主日 16(日)三位一体の主日 23(日)キリストの聖体 28(金)イエスのみ心 24(月)洗者聖ヨハネの誕生 29(土)聖ペトロ・パウロ使徒	9(日)天使ミサ日英合同ミサ(9:30) 9(日)典礼奉仕者全体集会 23(日)信者全体集会	2(日)11:00運営委員会 7(金)マリア会例会(懇談会) 9(日)教会周辺清掃 9(日)ヨゼフ会班長会 9(日)典礼委員会(全体集会后) 15(土)中高生会遠足 15(土)10:30子ども部屋 22(土)要約筆記付きミサ	12(水)松浦司教着座記念日 23(日)聖ペトロ聖座への献金
7月		14(日)初聖体/子どものミサ 教会学校パーティー 21(日)救急法講習会	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)11:00運営委員会 14(日)教会周辺清掃・中高生会終業式 14(日)典礼委員会・ヨゼフ会班長会 20(土)10:30子ども部屋 21(日)教会学校終業式 27(土)要約筆記付きミサ	14(日)城東ブロック会議 (日)障害者の集い